

癌化学療法レジメン登録書

レジメン名	FEC100
対象疾患	全乳癌
1クールの日数	21日
目標コース数	

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	5-FU	5-FU	500	mg/m ²	div	15分	d1
2	エピルビシン	EPI	100	mg/m ²	div	15分	d1
3	エンドキサン	CPA	500	mg/m ²	div	30分	d1
4							
5							
6							
補足	エピルビシン生涯投与総量600mg/m ² までを標準とする（限界は800mg/m ² ）						

催吐リスク	高度
前投薬	パロノセトロン注0.75mg、デカドロン注9.9mg、アロカリス注235mg
減量規定	5-FU：血清ビリルビン>5.0mg/dLの場合は投与禁忌
主な副作用	悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、口内炎、下痢、心障害、出血性膀胱炎
参考文献	医薬品インタビューフォーム（5-FU） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	

投与スケジュール

Day (1)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 パロノセトロン注バッグ0.75mg デカドロン注6.6mg デカドロン注1.65mg 1日1回	1本 1本 2本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL アロカリス注235mg 1日1回	1本 1本	30分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL 5-FU注 1日1回	1本 500mg/m ²	15分
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL エピルビシン注 1日1回	1本 100mg/m ²	15分
5	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL エンドキサン注 1日1回	1本 500mg/m ²	30分